

万博「絆」Kizuna 通信

Vol. 23 2024年10月2日



10月1日付で国際博覧会担当大臣を拝命いたしました。

万博の開幕まで残り半年というタイミングで重責を拝命し、身の引き締まる思いです。

大阪・関西万博は、日本国が主催するイベントであり、161の国と地域、9つの国際機関に参加いただきます。海外からの参加していただく皆様をしっかりとお迎えするとともに、世界の皆様に夢と感動を与える万博になるように全力を尽くしてまいります。

そのためには、まずは一日も早く会場である夢洲に伺い、現地をこの目で拝見するとともに、国内外の関係者の皆様にお話をお伺いし、「オールジャパン」で一体となって、万博の開幕準備と開幕してからの運営を進めていきたいと考えています。

伊東良孝 国際博覧会担当大臣

内閣改造に伴い、昨年の9月13日から昨日まで384日間に渡り務めさせていただきました、国際博覧会担当大臣を辞任いたしました。

この1年間で、会場建設、参加国のご相談を一元的に受け付けるOSSの設置、ビジネスマッチングと観光誘客の基盤作り、そして、各パビリオンの概要も次々と発表される等、万博の準備は大きく前に進んだと思います。関係の皆様には改めて御礼申し上げます。

各国の万博関係者やプロデューサーの皆様との意見交換を通じて、来年4月からの万博が「いのち輝く未来社会のデザイン」というテーマを体現する「世界の祭典」にふさわしいものになることを確信しています。そして、この万博が、世界の分断や紛争などの困難を乗り越え、持続可能で、精神的にも豊かな地球社会を作り上げるという万博の使命を果たすことができるものになると考えております。

開幕に向けて、そして、開幕中においても、国内外の関係者の皆様が一体で取り組んでいただくことが万博の成功には不可欠であると考えております。伊東新大臣の下、万博関係者の「絆」がより一層強固になることを心より期待しております。

自見はなこ 前国際博覧会担当大臣

~~~~~今週の週報の内容~~~~~

1. 参加国の状況

- ・ 9/25 国際赤十字・赤新月運動が、パビリオン外観と展示内容を公表



**開幕まであと半年、
みんなで盛り上げよう！**

2. 先週の主な活動／今週以降の予定

- ・ 9/24 協会主催の2つのイベント「Physical Twin Symphony」、「万博サウナ・太陽のつぼみ」の内容を公表
- ・ 9/24 ダンスユニット「EXILE TRIBE」の4グループのスペシャルライブの実施を発表
- ・ 9/24 「イベントカレンダー」の改訂版を公表
- ・ 9/24 「三菱未来館」での展示内容を発表
- ・ 9/25 「超早割特別抽選」の申し込み受付開始
- ・ 9/25 テーマウィークのプログラム実施予定表を公表
- ・ 9/25 会場の電力に関する落札者を関西電力に決定
- ・ 9/26 イベントの持続可能性に関する国際認証取得を発表
- ・ 9/26 関西電力が、自社の建物外壁にミyakumiyakの「ビル・ラッピング」の実施を発表
- ・ 9/26 ヘルスケア・プログラムのキャンペーン開始
- ・ 9/26-29 「ツーリズムEXPOジャパン」で万博ブースを出展
- ・ 9/27 10/13よりチケットの店頭販売を発表
- ・ 9/30 タレントのはるな愛さんがスペシャルサポーター就任

3. 販売・募集の状況

- ・ チケット販売: 530万9921枚 (9/27 現在)

今週の大阪・関西万博 **週報** (9/24～9/30)
 ～ 開催まで あと **194** 日です! ～



1. 参加国の状況

- 9/25（水）、国際機関として参加予定の国際赤十字・赤新月運動がパビリオンの外観イメージと展示内容を公表。テーマは「人間を救うのは、人間だ。」。パビリオンでは、世界の人道危機に立ち向かう人々のヒューマンストーリーを、没入感の高い半球型ドームシアターで上映する。



出典: <https://expo2025.jrc.or.jp/>



【現在の参加国等の状況】 (9月26日現在)

- ・ 161 か国・9 国際機関が参加表明済み。
 - うち、公式参加契約締結国数：131 か国・6 国際機関
- うち、 未着工の国： 4 か国
 - 建設事業者未決定の国： 2 か国
- うち、コモンズ（共同館）での参加国： 92 か国

2. 今週・先週の主な活動

- 9/27（金）、博覧会協会は万博入場チケット／引換券が全国のコンビニエンスストアと各旅行会社で10/13から店頭販売される旨を公表。
（取扱事業者は以下のとおり（9/27時点。今後、追加予定））

コンビニエンスストア：・セブンイレブン ・ローソン ・ファミリーマート
チケット事業者サイト：・ぴあ ・ローソンチケット ・イープラス
旅行会社：・日本旅行 ・JTB

【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240927-04/>



- 9/25（水）、「超早割一日券」の購入者を対象に、パビリオン・イベント観覧の予約ができる「超早割特別抽選」申し込みの受付を開始。パビリオン・イベント観覧の抽選は、通常のチケット購入者は来場予定日の3か月前から2ヶ月前まで可能となるところ、「超早割特別抽選」では、いち早くパビリオン・イベント観覧の抽選に申し込むことが可能。期間は9/25から10/6まで。



【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240925-05/>

- 9/24（火）、博覧会協会は、会期中に開場内で実施されるイベントを記載した「イベントカレンダー」の改定版を公表。今後も順次更新予定。



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240620-13/>

- 9/25（木）、博覧会協会は、万博会場内外で実施される「テーマウィーク」のプログラム実施予定表（＝「カレンダー」）を公表。テーマウィーク特設 Web サイトを新たに開設し、順次、新たなプログラムや各プログラムの詳細情報を公開予定。なお、「テーマウィーク」プログラムへの参加は、一部のプログラムを除き、事前予約制。



【出典】 <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240925-09/>

- 9/24（火）、若者に人気のダンスユニット EXILE TRIBE の 4 グループ（THE RAMPAGE, FANTASTICS, BALLISTIK BOYZ, PSYCHIC FEVER）が出演するスペシャルライブ（EXPO 2025 LDH DAY SPECIAL “Jr. EXILE LIVE”）を会場内で実施する旨を公表。

<開催概要>

- 日時：2025 年 4 月 29 日（火/祝）時間未定
- 場所：EXPO アリーナ「Matsuri」
- 出演者：THE RAMPAGE、FANTASTICS、
BALLISTIK BOYZ、PSYCHIC FEVER
- 内容：万博のスペシャルサポーターを務める EXILE TRIBE の 4 グループによる EXPO 2025 スペシャルライブ
- 予約：事前予約有（予約可能時期は 2024 年冬以降順次発表予定）

○公式 Web サイト：<https://www.ldh.co.jp>



【出典】

博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240924-03/>



- 9/24（火）、博覧会協会は、①「自分ではないもう一つの身体」を現出させる最新テクノロジーを用いた世界初の実験的ライブ・エンターテインメント“Physical Twin Symphony”、②会場内で新感覚のサウナを体験できる『万博サウナ・太陽のつぼみ』の2つの協会主催イベントの具体的な内容を公表。

※ Physical Twin Symphony は万博の幕開けを飾るオープニングイベント（開幕第一週に開催）。これまで“The Human Orchestra”と呼んでいたものを改称。



<Physical Twin Symphony 概要>

- 場所：EXPO ホール「シャインハット」
- 主催：2025年日本国際博覧会協会
- 期間：2025年4月13日（日）～4月20日（日）
- 公演数：1日3回公演 ※4月13日は1回公演
- 観覧方法：事前・当日予約制



<万博サウナ「太陽のつぼみ」 概要>

- 場所：万博会場内グリーンワールド
- 主催：2025年日本国際博覧会協会
- 協賛：太陽工業株式会社
- 期間：2025年4月13日（日）～10月13日（月） ※メンテナンスによる閉館日あり
- 運用回数：1日5回予定（各回入替え制）
- 利用方法：事前予約制
- 規模（建築面積）：179.43㎡、
（延べ面積）：160.83㎡
- 施設：サウナ、水風呂、リラックスラウンジ棟
- 施工：TSP 太陽株式会社
※ETFE 構造部分 太陽工業株式会社



【出典】博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240924-05/>



- 9/25（水）、博覧会協会は、会場の電力に関する一般競争入札の落札者を「関西電力株式会社」に決定したことを公表。ゼロカーボンの電力の調達により、大阪・関西万博におけるカーボンニュートラル実現を目指す。

出典：<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240719-09/>



- 9/26（木）、博覧会協会がイベントの持続可能性に関する国際認証である「ISO20121」を取得し、大阪市内で認証書授与式を開催。「ISO20121」は、ドバイ万博やパリオリンピック・パラリンピックでも取得されており、大阪・関西万博が、環境、社会、経済の各側面に配慮して実施していることを認証。



SGS ジャパン株式会社 発行 初回登録日 2024 年 8/13

出典：<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240926-04/>

- 9/24（水）、三菱グループは同グループのパビリオン「三菱未来館」での展示内容を発表。同パビリオンは地下空間を有する二階建て構造。二階に設置されるメインシアター（定員 100 名）にて来場者は深海から宇宙に至る生命の旅路を映像により体験できる。なお、パビリオンデーは 2025 年 7 月 31 日を予定。



パビリオン 展示 内容	
テーマ：「いのちの始まり、いのちの未来。」 Journey to Life ～未知なる深海から遥かなる宇宙へ、 いのちを巡る壮大な旅～ 生命 × 科学 × エンターテインメント 最新の学術研究を背景に、エンターテインメント的な 演出表現を駆使し、地球と生命に迫ります。 ※パビリオン詳細については、公式サイト、 Journey to Life プロモーションサイトを参考ください。	JOURNEY TO LIFE MITSUBISHI PAVILION 三菱未来館

【出典】

博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240925-02/>

三菱大阪・関西万博総合委員会 HP

https://www.mitsubishi.com/ja/expo2025/pdf/20240924_mitsubishiexpo2025.pdf



- 9/25（水）、関西電力は、本店、京都支社、兵庫支社の建物外壁面にミyakumiyakuなどのデザインをあしらった「ビル・ラッピング」を実施する旨を公表。期間は本年秋～来年 10/13 までの予定。



本店（イメージ）



京都支社（イメージ）



兵庫支社（イメージ）



【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240925-01/>



- 9/26（木）～29（日）、東京ビッグサイトにて「ツーリズム EXPO ジャパン 2024」を開催。博覧会協会が万博ブースを出展。主催者記者会見でも万博の魅力をアピール。自見大臣もブースを視察。初日に開催された各国観光大臣会合でも万博を積極的にPR。



- 9/30(月)、東京パラリンピック開会式でオープニングパフォーマーともなったタレントで歌手のはるな愛さんが万博の「スペシャルサポーター」に就任。

※はるな愛:歌手として毎年ライブを行いながら、テレビ・ラジオ番組、広告、イベントや人権にまつわる講演会にも出演するほか、実業家としても活躍。また、被災地支援や子ども食堂などのボランティアにも力を入れるなど、幅広く活動。



【出典】<https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240930-02/>



- 9/26(木)、博覧会協会は、大阪府、KDDI 株式会社と連携したヘルスケア・ピロプログラムに関するプロモーション・キャンペーンを開始。EXPO 2025 デジタルウォレットのポイントサービスである「ミャクポ!」を特典として活用。

【出典】

博覧会協会 HP <https://www.expo2025.or.jp/news/news-20240926-02/>



3. チケット販売の状況

◇ チケット販売枚数 : 530 万 9,921 枚 (2024 年 9 月 27 日現在)

4. 主要な指摘事項と事実関係

(1) 空飛ぶクルマについて

指摘事項

- 空飛ぶクルマの運航事業者は万博での商用運航を断念したようだが、万博での空クルマ事業は失敗ではないのか。

【事実関係】

- ◇ 9/26(木)、「大阪・関西万博 空飛ぶクルマ 準備会議(第4回)」が開催され、万博における空飛ぶクルマの運航概要等が公表された。
- ◇ 空飛ぶクルマは、「万博アクションプラン」において目指すこととされている、遊覧飛行や二地点間運航に向けて、各運航事業者において、調整をされているもの。
- ◇ 大阪・関西万博における空飛ぶクルマについては、日、米、英の主要なトップランナーが開発中の最新試験機を使用したデモフライトを実施する予定で、世界的にも空飛ぶクルマの実用化に向けた重要なステップとなる。
- ◇ 政府としても、万博来場者が会期中にわたり、空飛ぶクルマが活躍する未来社会を身近に感じ、楽しんでいただけるような機会を創出すべく、引き続き、関係事業者等と準備を進めていく。